

2024年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	理科演習	3年	2単位	教科書	プリント	副教材等	履修対象・ 使用教室 等	3年1,2,3組	
教科・ 科目の 目標	(1) 各テーマについて実験・調査・観察を行い、レポートを作成する。 (2) わかりやすいレポートを作り、発表する。								
評価 の 観点	知識・理解	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度				
	生物の生活や体の仕組みを理解している。	実験や観察の結果から自分の仮説を立てられる。			実験や観察、調査に積極的に取り組みレポートをまとめる。				
評価 方法	* 単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、(A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況)とする。 * 単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等	予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	課題の提出	生物の体の仕組み					40		
	実験、観察のレポート	顕微鏡観察			50	50	30		
	実験、観察に対する取り組み	動植物の観察・SDGsを実践する・アイヌの人たちの生活に学ぶ			50	50	30		
		〔観点別配分％〕			(3観点の比重を%で示しています)				
月進行 (計画)	【単元名】 学習項目名	配当 時間 (計画)	学習内容・目標 (到達点) など			主な評価資料	評価の重み付け〔○●〕		
						知・技	思・判・表	態度	
4 5	生物の体の特徴、代謝とDNAの働き	14	プリントを使い、代謝や生殖体の仕組みを学ぶ。			レポート	○	○	○
					課題			○	
6 7	動植物の観察、顕微鏡観察で生物の生態を知る	13	顕微鏡観察、植生調査、動植物の形態及び生態調査を行う。			レポート	○	○	○
					課題			○	
8 9	動植物の観察、顕微鏡観察で生物の生態を知る	13	顕微鏡観察、植生調査、動植物の形態及び生態調査を行い、季節ごとの変化を記録する。			レポート	○	○	○
					課題			○	
10 11	持続可能な生活の実践方法	19	気候変動、都市作り、生物多様性の維持などテーマを決めてプレゼンテーションを行う。 自分が調べた内容の実践を目指す。			レポート	○	○	○
					課題			○	
					発表・実践の取り組み	○	○	○	
12 1	アイヌの人たちの生活に学ぶ	11	自分のSDGsに関する考えをもとにアイヌの人たちが実践していることから自分の生活に行かせることを学ぶ。			レポート	○	○	○
					課題			○	
					発表・実践の取り組み	○	○	○	
学習の アドバイス	生物を知り、興味を持ち、小さく手も新しい発見ができるようになってください。								